

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

標準化薬剤師カンファレンスに基づく入院患者の薬物療法レビューと処方適正化の効果

1. 研究の対象および研究対象期間

2023年4月1日から2025年12月31日の期間に昭和医科大学病院附属東病院に入院した患者さん

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、入院中の患者さんに対するお薬の使い方を、より安全で適切なものにするための方法を検討することです。

入院中は、病気の状態や体調の変化に応じてお薬が追加・変更されることが多く、特にご高齢の方や、体調の変化が大きい方では、お薬の量や組み合わせに注意が必要です。また、体調や意識の状態などにより、ご本人からお薬について十分にお話をうかがうことが難しい場合もあります。

当院では、こうした患者さんに対して、担当の薬剤師だけでなく、複数の薬剤師が集まり、お薬の内容や検査結果、体の状態などを一緒に確認し、より良いお薬の使い方を話し合う取り組み（薬剤師カンファレンス）を行っています。

本研究では、この薬剤師カンファレンスの中で行われたお薬の見直しや提案が、どのような内容で、どの程度活用されているのかを、過去の診療記録をもとに調べます。具体的には、お薬の数の調整や量の見直し、安全性を高めるための工夫などについて、記録された情報を分析します。

研究に使用する情報は、すでに通常の診療の中で記録されたもののみであり、新たに検査や採血を行ったり、患者さんに追加の負担をお願いしたりすることはありません。

この研究を通じて、今後より多くの患者さんにとって安全で安心なお薬の使い方を実現するための改善につなげることを目指しています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年 3月 31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、血液や組織などの試料は使用しません。

研究に用いるのは、入院中の診療において電子カルテおよび薬剤管理記録に記載された情報のみです。具体的には、以下の情報を使用します。

- 年齢および性別
- 身長および体重
- 入院期間
- 日常生活の自立度
- 意識状態の評価結果
- 入院中に使用されたお薬の数
- 入院前後 2 週間以内のお薬の変更の有無
- 注意が必要とされるお薬の使用状況
- 腎臓の働きを示す血液検査の結果
- 炎症の程度を示す血液検査の結果
- 電解質のバランスを示す血液検査の結果

また、薬剤師が複数人で行うカンファレンスにおいて、処方内容についての判断結果を、「追加の対応が不要と判断されたもの」、「経過を観察する必要があると判断されたもの」、「薬剤師による介入が必要と判断されたもの」の三つに分類し、その結果を研究に用います。

これらの情報はすべて、通常の診療の中で記録されたものです。研究のために新たな検査や測定を行うことはありません。

研究で使用する情報は、氏名やカルテ番号など、患者さんを直接特定できる情報を削除し、研究用の番号を付けたうえで管理します。研究結果は集計された形でのみ公表され、個人が特定されることはありません。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

【研究責任者】

昭和医科大学病院附属東病院/昭和医科大学薬学部病院薬剤学講座 助教 高橋伸幸

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院附属東病院 薬局

氏名：高橋伸幸

住所：東京都品川区西中延 2-14-19

電話番号：03-3784-8308